

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)

【公表番号】特表 2004-525705 (P2004-525705A)

【公表日】平成 16 年 8 月 26 日 (2004.8.26)

【年通号数】公開・登録公報 2004-033

【出願番号】特願 2002-577040 (P2002-577040)

【国際特許分類第 7 版】

A 6 1 M 29/02

A 6 1 F 2/04

【F I】

A 6 1 M 29/02

A 6 1 F 2/04

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 3 月 25 日 (2005.3.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

医療用ステントであって、以下：

単一片；

ヒトの体温に曝された場合に、実質的に軟化しない押出し成形されたステント本体；

尿管内に配置するための大きさにされた該ステント本体の少なくとも 1 つの部分；および

それによって穴を規定する該ステント本体の少なくとも 1 つのセクション、

を備え、該ステント本体は、以下：

第 1 セクションであって、該第 1 セクションは、管腔を規定し、そして少なくとも 1 回の回転で完成する第 1 コイルを備え、第 1 デュロメーター値を有する第 1 材料を備える、第 1 セクション；

第 2 セクションであって、該第 2 セクションは、管腔を規定し、そして少なくとも 1 回の回転で完成する第 2 コイルを備え、第 2 デュロメーター値を有する第 2 材料を備える、第 2 セクション；ならびに

第 3 セクションであって、該第 3 セクションは、管腔を規定し、そして該第 1 セクションと該第 2 セクションとの間に配置された、第 3 セクション、を備え、ここで、

該第 2 デュロメーター値は、該第 1 デュロメーター値よりも大きく、

該第 3 セクションは、該第 1 コイルと該第 2 コイルとの間に配置される、該第 1 材料と該第 2 材料との同時押出し成形物を備え、該第 3 セクションの外表面は、該第 3 セクションに近接した該第 1 セクションと該第 2 セクションの外表面に滑らかに移動し、そして該第 3 セクションの内径は、該第 3 セクションを通じて実質的に一定であり、該第 1 セクションおよび該第 2 セクション中の該第 3 セクションに近接した第 3 セクションのいずれかの側面上にある、医療用ステント。

【請求項 2】

前記第 1 材料が、エチレンビニルアセテートを含む、請求項 1 に記載のステント。

**【請求項 3】**

前記第 1 材料が、ショアー A スケールで約 70 ～ 約 90 のデュロメーター値を有する、請求項 1 に記載のステント。

**【請求項 4】**

前記第 2 材料が、ショアー A スケールで約 80 ～ 約 95 のデュロメーター値を有する、請求項 1 に記載のステント。

**【請求項 5】**

前記第 1 セクション、第 2 セクション、および第 3 セクションの少なくとも 1 つにおける前記管腔の断面が、円形である、請求項 1 に記載のステント。

**【請求項 6】**

前記第 1 セクション、第 2 セクション、および第 3 セクションの少なくとも 1 つの断面が、円形である、請求項 1 に記載のステント。

**【請求項 7】**

前記第 1 セクション、第 2 セクション、および第 3 セクションの少なくとも 1 つが、放射線不透過物質を含む、請求項 1 に記載のステント。

**【請求項 8】**

医療用ステントであって、以下：

単一片；

ヒトの体温に曝された場合に、実質的に軟化しない押出し成形されたステント本体；

尿管内に配置するための大きさにされた該ステント本体の少なくとも 1 つの部分；および

それによって穴を規定する該ステント本体の少なくとも 1 つのセクション、を備え、該ステント本体は、以下：

第 1 セクションであって、該第 1 セクションは、管腔を規定し、そして少なくとも 1 回の回転で完成する第 1 コイルを備え、第 1 保持強度を有する第 1 材料および第 1 コイルを備える、第 1 セクション；

第 2 セクションであって、該第 2 セクションは、管腔を規定し、そして少なくとも 1 回の回転で完成する第 2 コイルを備え、第 2 保持強度を有する第 2 材料および第 2 コイルを備える、第 2 セクション；ならびに

第 3 セクションであって、該第 3 セクションは、管腔を規定し、そして該第 1 セクションと該第 2 セクションとの間に配置された、第 3 セクション、を備え、ここで、

該第 2 保持強度は、該第 1 保持強度よりも大きく、

該第 3 セクションは、該第 1 コイルと該第 2 コイルとの間に配置される、該第 1 材料と該第 2 材料との同時押出し成形物を備え、該第 3 セクションの外表面は、該第 3 セクションに近接した該第 1 セクションと該第 2 セクションの外表面に滑らかに移動し、そして該第 3 セクションの内径は、該第 3 セクションを通じて実質的に一定であり、該第 1 セクションおよび該第 2 セクション中の該第 3 セクションに近接した第 3 セクションのいずれかの側面上にある、医療用ステント。